

校訓:美風慣行·自律創造

北海道東川高等学校だより 平成25年12月2日発行 平成25年度第8号 (制作責任者 佐々木)

地包的经验

校長 花 田 雅 貞

時間は、先を見れば遠く果てしないものですが過ぎ去った時間はいつもあっという間に感じます。平成25年もあと1ヶ月、皆さんにとってどんな1年だったでしょうか?

先日19日、国際ラグビー協会の「IRBラグビースピリット賞」に日本人初めて伏見工業高校ラグビー部総監督山口良治氏が選出されたとのニュースがありました。同賞は、ラグビーを通じて、他の人々を助け、励まし、勇気づけた人物に贈られるものです。〈多くの方が知っていることかと思いますが山口氏をモデルとして、「スクール・ウォーズ〜泣き虫先生の7年戦争」がテレビドラマ化されました。〉

私は、平成18年にPTA連合会の全道大会で、山口先生の講演が強く心に残っています。 一部を紹介します。

数年前に卒業したコダマ君という筋ジストロフ ィーの障害を持った子が、入部しました。「僕は 小さいときから、いつも伏見の試合を見ていま した。感動して、高校に行ったら、絶対に仲間 に入れてもらいたい、そう思って志望しまし た。」総合技術科の頭のいい子でした。「そう か。うれしいな。分かった。じゃできることを やってくれ。練習試合のビデオを回したりと か、ストップウオッチでタイムを測ったりと か、コンピュータでいろんな分析したりとか、 やれることはやれ。」と「でも、絶対3年間や めたらあかん。」と言って入部したコダマ君。 走れない彼は、グラウンドで見ているんです。 ほかの部員は「全国優勝したい。日本一になり たい。」と言っている、梅雨時は暑いですよ、 京都は。もうほんのちょっと走らせただけで、 もうぐったり。「おい、こんな暑い中でこれだ け走っているんだ。つらいのは分かっている。 でも、おまえたちは日本一になりたいのと違う のか。勝ちたいのと違うのか」と言いながら、 「はい、なりたいです」と言っている。「何 だ、これぐらい走ったぐらいで。おい高橋、お

まえチームで一番足が速いんだ。自分が今どん

な顔をしているか分かっているか。おまえの顔 を見てみたら、自分が一番つらそうな顔してい るんだぞ。あいつ見てみろ、100キロ超えてる だろ、あいつも同じだけ走っているやないか」 と言いながら、「見てみろ。あそこでコダマが いつも練習を見てくれているんだ。あいつは走 れへんのや。あいつは、どんな気持ちでおまえ らの練習を見ていると思う。走れるんだった ら、暑うても、つらくても、おまえらと一緒に 走りたいと思って、いつもおまえらの練習を見 ているんだぞ。走れないコダマの分、おまえら 走らなかったら、誰が走ってやるんだ。さあ、 しっかりコダマの分も走ってやれ」と、そう言 うと、「コダマの分も走ってやるぞ」と言いな がら、またプワーッとすごい勢いで走るんで す。何の力でしょうね。あの子がいてくれたと き、3回目の日本一になりました。コダマのお かげです。子供たちの素直な優しさ、選手同士 の優しさ、心のつながりがどんな強い相手に も、見事なゲームをやらせてくれるんです。力 って、目で見える力でなくて、見えない力をど う引き出していくか。どんな気にさせてやる か。子供たちの素晴らしい頑張りが、教師とし て大きな感動を与えてくれます。本当に感動っ て大事なんです。教育って感動なんです。感動 をいかに子供に求めさせてやれるか、教師とし て、このことが大事なんです。

山口氏は、ただ単に強豪校を育てることではなく、人としてよりよく生きる力を育んでこられました。 どんなにつらいことがあっても、人への優しさを忘れない常に努力する心を持った生徒を育てることが教員としての私の大きな目標です。

11月7日に「学校生活意識調査」(記名式)を実施しました。学校生活が充実していると回答した生徒が74%、人間関係が良好と回答した生徒が84%でした。この調査で何よりよかったなと感じているのが「いじめられたことがありますか?」の問いにすべての生徒が「ない」と回答していることでした。他者への優しさを持った東川高校の生徒たちです。みんなで胸を張りましょう!優しさは、私たちを大きく成長させる原点だ!



今月11日(月)~22日(金)の2週間、 公開授業週間を実施しました。14日(木)には、東川町教育委員会の林教育長様をはじめ、 東川中学校の森校長先生、学校評議員の松岡様



等さ校の様学たがれの授子し。来、日業をまし

この期 間は、先 生方もお

互いの授業を参観し合い、自らの実践を振り返り、授業改善に資することを目的に設定しています。生徒の意欲を引き出す授業づくりに向け、さらに研修を深め、授業力の向上を図りたいと思います。

薬物乱用防止教室

20日(水)の6校時に「薬物乱用防止教室」を開催しました。本年度は、旭川医科大学医学部看護学科講師である塩川幸子先生を講師にお招きしました。先生は、自らの保健師としての活動経験を基に「薬物の心身への影響~近づかないでNO!DRUG!」という演題で、分かりやすく具体的なお話をしていただきました。講話の中では、特に薬の正しい使い方、依存性薬物の心身にもたらす影響、薬物乱用を防ぐ確固とした意志を確立することの重要性等について強調されました。講話を通して、薬物について「近づかない」「いらない」という態度

をこのっすでュョつ野と意かるきニンけったまりこるケのるのかのでありません。



の重要性を深く理解することができました。

1年生が夏休み以降、「総合的な学習の時間」を活用して取り組んできた全身性移動介護 従業者養成研修が11月の2つの実習ですべて 終了しました。11月2,4日はA組、B組そ

れ程祉を介行た介ドグぞで専訪護い。助メ・れ旭門問実い車・イ身別川学し習ま椅ベキ体日福校てをし子ッンの



不自由な方に対しての洗髪等を行いました。また、11~12日には東川町内にある高齢者福祉施設の羽衣園・ひだまりの里を訪れ、施設見学等を実施しました。ガイドヘルパー養成のための研修講座には、地元専門学校や福祉施設、社会福祉協議会等から講師の先生にご協力をいただきました。この場を借りて深くお礼申し上げます。

今後、希望する生徒には「居宅 介護職初任者研修」講座を案内し ていくことになります。

【12月の主な行事】

2日(月)期末考查3日目

3日(火)期末考查4日目

4日(水)全校集会、身だしなみ指導 保育実習事前指導(~6日) 玄関指導(~10日)

5日(木)スクールカウンセラー来校

6日(金)入学願書配布

7日(土)全経電卓検定

9日(月) LHR

10日(火) 単票提出、就職促進会

11日(水)一覧表提出、運営委員会

12日(木)ホームヘルパー委員会

13日(金)成績会議、職員会議、保育実習 保育実習、PTA役員会

14日(土)選抜大会予選(バドミントン)

15日(日)全商英語検定

19日(木)冬季球技大会

25日(水)終業式、防災点検

ソフトテニス・インドア大会

26日(木)冬季休業

28日(土)~年末年始休業(1/5まで)